

この静岡（まち）に幸（さち）あれ！！

新静岡市のスタート。これからが大切です。

皆様におかれましてはお元気で過ごしのことと思います。新しい静岡市になってどうですか？何か新しい発見はありましたでしょうか？さち茂人が皆様から頂くお話では「合併したけど何にも変わらない」とか、「もう、合併したのか？何が変わったんだ？」というご意見を多く頂きます。旧清水市の人たちは少し違うようです。「合併したんだから、二つの市でもっといいまちを創って言って欲しい」こんな言葉を頂きます。

確かに、皆さんの生活が悪いほうに向かったり、公共のサービスが合併をしたために、その水準が下がったり、負担が増えたりする事はやめてほしいと思います。しかし、今回の合併では全国的にみても稀なケースですが、合併に伴って市民サービス水準が下がったり、負担が増えるということは全くありませんでした。ところで合併をして、「本当に必要なサービス・事業か？」を話し合い、求められているサービス・事業を増やす。これを借金のことと考えて実践していかなければならないと思います。そして、5年後10年後の静岡市を創造していきたいと思います。

そこで、今年度（平成15年度）は「今やること」と「これからを考える」二つのテーマを課題として取り組んでいこうと思います。そして、合併して、「活気があるいいまちになった」とか「役所が住民に近い存在になって、気の利いたサービスが増えた」といわれる静岡の市政を考えていきたいです。

そのために

「今やること」

- ・政令指定都市になるための勉強をする。
- ・新しい発見→旧清水市の可能性や良いところを学ぶ。
- ・区役所の建設と、機能について。

「これからを考える」

- ・市民がどんなことを望んでいるか？サービスの要・不要を検討する。
- 減らさなければ増えないという意識の定着。
- ・今までにない政令指定都市に向かって可能性の調査。
- ・なんだ、かんだ、いっても借金は気になる・・・

少しずつ、一步一步、皆さんと考えて行きたいと思います。

6月定例議会が行われました。（2年間は旧清水市の議場で行います。）

新静岡市の議員は現在74名です。4月の臨時議会では議長と副議長を決めました。今回は、初めての質問を行い、委員会での審議も行われ、通常の議会が開催しました。

何しろ議員が多いので、自分の重みが薄くなった気がしました。議会も今までのおよそ2倍の時間が掛かります。また、今までのやり方を旧両市議が主張するので、話し合いも頻繁に行われ、時間に追われ、皆が苦勞していました。これも対等合併によるものですが、良くなっていくにはいいことだと思います。

さち茂人、6月定例議会では！！

今回は、平成15年度の本予算（1年間の予算）の審査を行いました。（新市長が誕生したからです。）特徴は、厳しい財政状況の中でも将来を見据えた予算編成だと思っています。

ただ、市の貯金である財政調整基金がほぼ0に近づいているのが心配。それから、両市の異なった政策が統一されていないこと。また、清水地区にやっぱりお金を投じている気がします。

（1）議会では総括質問を行いました

- ①区役所の機能とあり方について
 - ・区役所の機能の充実と区役所を中心としたまちづくりについて。
 - ・新しい区役所建設についての中身とアクセス及び周辺の整備について。
- ②学校の統合について
 - ・統合について、城内・青葉小と一番町・三番町小の計画の状況をお伺いしました。
 - ・新校舎建設についての考え方を聞きました。
 - ・統合によって生じる跡地活用について。

（2）総務委員会では（H15年度は総務委員会に所属となります。）

- ①性同一障害の陳情を審議しました。（「TVのニュースで質問しているさちの顔が出たよ」と話をいただきます。）
- ②市債の償還についての質問をしました。

（3）その他、意見書については

「SARS」等の伝染病に対する危機管理体制に関する意見書は、さち茂人（作成）から会派の政調会長を通して、議会運営委員会で決定して、議員全員の一致で総理大臣等に送られることになりました。



<今年度のさち茂人の役割は>

議会では、総務委員会 港湾・周辺整備特別委員会 静岡市振興公社理事です。

会派では、総務副会長で議事録作成係です。いわゆる書記ですね。

政党では、自民党静岡県連青年部長、自民党静岡市支部青年部長です。

「静岡市のお金 パートII」

いよいよ夏だねー
夏といえば甲子園でしょ。

甲子園といえば、阪神だねー。いいねー今年は。そういえばさー、阪神が優勝する年から経済が良くなってきている話だよ。今の時代だから、うなぎのほりとはいかないだろうけど...

本当かなー？でも、今はなんにでもすがりたい気持ちだね。実際のところ大変だよ。

商売をやっている人は特に大変だと思う。自分の周りで実際にみんなが困っている、何も出来ない自分が本当に悔しいよ。自分の無力さを感じたよ。これじゃあいけない...

そんなことないよ。君は良くがんばっていると思う。そんな簡単に出来ることなんてあると思うかい。「少しずつ、自分の出来ることから地道にこつこつ」といっているじゃあないかい。

昔、「景気の定義って何？」って丁君に聞かれたことがあるんだ。本で読んだ答えじゃあなくて、今思うと、「自分の心が懐が困ってないことなのかな？」って思う。今、日本の多くの人が悩んでいる。「景気はいつ戻くなるんだ？」って。

そうだね。でも、役人は安泰だね。会社は潰れないし、退職金がかぼりである。

・・・役人も二何年か連続して給料が下がってんだよ。それから、これからの時代は役所が破産して、潰れることがあると思うよ。

そんなことがあることまで今の日本はきているのかい？一概には言えないけれど、例えば、市長をやりたいたって思う人がいないまちはあきれね。財政が厳しかったり、まちとして成り立っていないから、ちよっと頭のいい人なんか絶対になろうなんて思わない。それでも慣れ親しんだまちが好きならはいるだろうけど...

大変な覚悟がいると思う。

市が倒産するなんて信じられないなー

みんなが知っているとおり、市は(国も)税金で成り立っているよね。会社や個人の収入が下がれば、税収は下がる。土地の神話も崩れて、いまだに地価は下落中だね。国税と地方税を合わせた租税負担率は平成元年の27.6%が最高で今年の見込みは20.9%で、ここ数年で急激に下がっているんだ。ちなみに現在は昭和五十三年並みの数字なんだ。それから、いつもの話になってしまっただけ、僕たち市民は納税以上の公共サービスを受けているんだ。そうすると...

そうすると、税金が上がったり、借金が増えるんだね。君もだんだんわかってきたね。借金が行き過ぎたり、納めてくれる市民が減ってくるって役所だっつていられると思う。

清水と一緒に来たから、はじめて議員になったときみたいに新しいことばかりだよ。覚えて数字がみんな変わってしまったんで勉強もやりがいがある。じゃあ歳入(市の収入)から説明していいよ。

わかりやすくお願いします。

まず、合併したことについてだけど、旧清水市が中核市になって約二十億円、予算が増えた。これは、主に保健や福祉に使うお金なんだ。それを含めて地方交付税が三十億円位増えるって予想される。というのは、地方交付税の種類なんだけど、都市規模でグレードが上がる(人口が増える)と多くお金をくれるんだ。これを「態容補正」って言うんだけど、よーするに「大きい市ならそれなりの門構えも必要でしょ。」っていう考え方でくれる金なんだ。この「態容補正」は人口が多くなれば比例してたくさんもらえる。それが三十万人を越えると、その増え方がすごく大きくなるんだ。逆に「段階補正」ということで、人口が多くなれば「もつと効率が良くなるでしょ。」ということで、人口が十万人規模以下の小さな市に手厚くあげる交付税もある。

人口が十万人以下か三十万人以上だと交付税がたくさんもらえるということだね。でも、その話だと、二十万人規模の市は特別にもらえないんだね。

そうなんだ。まあ、国としては二十万人規模の都市が適当なんだと考えているんだらうね。(都合がいい)だから、合併で二十万人の規模の市を国はたくさん作りたいんじゃないかな。そうすれば、自分たちで市をそれなりのまちとして運営できる能力がある...

・・・お金も国が出さなくていいと...静岡市はその話からは外れているけど、周りの二十万人規模の市を引っ張っていく役割を国は期待しているんじゃないかな？だから、静岡市は指定都市にしてもらおう。

なるほどね。難しいね。話がそれそうだけど、交付税の増加分の約三十億円は本来は、新規投資として使うべきものなんだ。でも...

なんだい？使えないのかい？実は、合併をして、今まで以上に三十億円ほどお金が掛かるんだ。というのは、合併をするときの決まりで、市民に負担をかけないようにするために「両市のサービスは高いほうに、負担は低いほうに」と設定したらしい。そのお金にだいたい三十億円掛かるんだ。

ふーん、難しいね。

で、投資にお金を使えなくなりましたんだ。合併して、一番歳入に影響があるのは、今説明した、地方交付税かな？そのほか、今年度は県から五億、合併による国からの特別にもらえるお金が十二億円、合わせて十七億円増えた。

じゃあ、結局、得をしたわけだね。そうともいえないんだ。現在、国は地方交付税を十八兆円地方に分けているんだけど、そのうちの八兆円は赤字で借金なんだ。十数年前、国は地方に地方の単独事業を行うための借金をすることを認めた。確か、竹下内閣の時からだったかな？それ以来、国が認めれば借金出来るようになって地方の借金はどんどん増えた。旧静岡市も平成元年には一般会計で市債が九百三十四億円だったのが、今では旧静岡市分だけで二千六百億円。旧清水市の分と合せて三千四百六十億円の借金がある。また、三年前くらいからは、地方にも責任を持たせる意味合いで、交付税のかわりに低金利で保障する「臨時財政対策債」を貸し付ける制度をはじめた。地方としては、制度がある以上は得をする制度を活用するので静岡市も利用している。今日の話は難しすぎるね。わからない。

ごめん、ごめん。地方交付税は増えたけど、国が根本的に制度を見直さなくてはいけない(健全な財政ではない)と言いたんだ。それで、静岡市は大丈夫なかい？自主財源は減っている...

どういことだい？

市が自分の力で徴収した税金(これを自主財源といふ)は落ちているんだ。最近、社会保障制度などの負担増や、配偶者の特別控除がなくなるとか、国が国民に負担を要求することが多くなってきているだろう？さっき租税負担率の話をしたけど、一番いいときよりも七%負担率は下がっているよね。僕らは個人的な税負担が上がっているはずなんだけど、負担率は下がっている。これは働いて税金を納めてくれる人が減ったり、会社の儲けが急激に下がったということだと思おう。これが、政治と経済がきつても切れないかわりを持つところなんだ。静岡市では例えば、個人市民税はリストや給料の減が原因で支払ってくれる人数と単価が下がり、約二十億の減少。法人市民税は、下がることまでできたのか？低空飛行で去年よりそんなには変わらなないけど、今後(来年)はもっと下がるかもしれない。固定資産税も、二十億の減。旧静岡市は土地の不利具合と評価が一致してきているので、もうそんなに下がらないと思うけど、旧清水市はまだ評価は下がりそう。

よまだ足りないさうだね。じゃあ、タバコ税はどうだい？負担が増えたから、税収も増えたでしょ？

市たばこ税か？四%増えている。これは、七月からの税率アップによって増えるんだ。

僕のすっているたばこも一箱二十円上がったよ。

そうなんだ。たばこ一本につき約三円が静岡市に入るんだ。一箱六十円は静岡市に納めている税金ということだね。でも、喫煙者が減っているから、税収も徐々に減ると予想される。

僕は個人的にはもっとたばこは高くてもいいと思うよ。だって、すわなくてもいいんだし、高価なものとして捉えてもいいんじゃないかと思う。

そうだね。例えば、ガソリンに環境税を採り入れてもいいといっている人が多いように、環境に悪いたばこも吸う人には理解してもらって、もっと税金上げてもいいかもね。

でも、その前にいらぬものを精査してもらわないと納得できない。税金上げるんだしたら、まず無駄なものをやめて欲しいよ。まだまだ、なくしてもいいものもあるんじゃないかな。

君の言うとおりだと思うよ。僕も、もっと勉強するよ。

でも、こういうこともあるんだって知っておいて欲しいんだけど、例えば、道路を造ったり、直したりしているお金は五年間で四十%減っている。毎年十%ずつ減らすことなる。これは、静岡市もやっている。また、公園の木々はどんどん育てていくけどそれを手入れをするお金も同じように減っているんだ。どこのお金も努力して減らしている。

そうか。必要なものが減っているけど減らさなくてはいけない現実もあるんだね。でも、やっぱり、いらぬものをもっと探すのも君の仕事だよ。それで、今年の静岡市の目玉はなんだい？何に多く大切なお金を使うんだらう？

(増刊号へ続く)

風水地

第 11 号増刷

さち茂人後援会だより

歳出(税金の使い方)だね。その前に静岡市のお金の今後のことなんだけど、市はこれから、数年間、景気は急速には良くなりたくない判断している。当然、土地の価値も上がらないだろう。税金は変わらず、増えないということだろうね。で、年々必要な経費は増える少子高齢化などによる。(じゃあ、どうするかってことなんだけど、今年度は投資的経費が増えた分は市債でまかなった。だけど、ずっとこのままじゃあまずいんだよね。基金も残り少ないし。君だったらどうするんだい?)

「無駄だと思うものを探すこと」だよ。それから、市民の皆さんに「出来ることは、皆さんで協力してやってみよう」ようにお願いしたい。例えば、公園の管理とか、建物を建設したあとのアフターケアを任せるとか。そういうことが出来ない地区は投資的経費を使えない。だって、毎年、必要な経費が増えていくことになる。それから、利益を受けている人にも負担をお願いしたい。特別な公共サービスにはサービス料をいただくということかな?

まあ、何にもしないという答えよりはいいか...市民の力を借りるようお願いもしていくことだね。税金を払って、なおかつ労力にも期待するとは...みんなの理解が得られるとは思えないが...

ん?なんかいって? あとは、僕としては本当は小さな自治体がいいと思ってる。協力し合う地区が集まって静岡市を造るんだ。

まあまあ...それで、今年の目玉の話なんだけど...そうだったね。まず、全体から説明していくよ。みんなに厳しい指摘を受けている僕たちの議会の予算だけど、一緒になって出来るだけ無理にお金は使わないようにみんなで話し合って、昨年度より1.8%減らした。それから、コンピュータのシステムの統合や事務処理についての予算が一番お金は増えているようだね。みずほ銀行のように二つのシステムを合わせると手違いがおきる心配もあるから、統一していくとやっぱりお金が掛かる。それと、新しい市のこれからの計画づくりや指定都市の準備にもお金が掛かる。なるほどね。それで、福祉や教育のお金はどうか?

福祉は必要なお金(経常費)が増えてるね。目玉は国立病院の跡地利用で、「静岡北地区福祉エリア」の保健所、障害者の通所施設等にかかる予算かな?それから、教育費は減っている。これは、前年度中に旧静岡市の小学校の校舎耐震工事を終わらせたからなんだ。去年はたくさんお金を使ったから。今年度は旧清水市の遅れている校舎耐震にお金をかけている。

清水市の校舎は確かに今年のお金を使うなんて、静岡市にとっては、損なんじゃないの?清水市も、耐震工事は去年までにはやればいいのに...いやいや、中学校はまだ静岡地区も工事が残っているから今年もやるし...これからは一緒にまちだから、そういうことは言わない。そのほか、まちづくりでは、駅の南口第二地区のビルが完成する。御幸町・伝馬町第一地区市街地再開発事業もビルが出来てきているね。それから、静岡地区の南東部複合施設と清水の興津地区コミュニティ施設の建設などがあるよ。

なるほどね。駅前や中心のまちなみが変わっていくのは楽しみだね。若者をはじめ、多くの人が行き来できるのが楽しいだろうなあ。そうだね。人が交流して、物が動いて、金が集まっていけば、働く場所も増えるし、市民も生き生きしてくることは間違いないだろうね。

そして経済が良くなって、僕たちの財布から出る税金負担も減ったらいのにな...。そのために、みんなでひとひねりもふたひねりもいいアイデアを出し合っていけるといいね。

視察について(今年の実績と予定です。)

- ◎6月30日~7月2日 自民党・市民会議一期生視察 那覇市他 ユイレーン(都市型モノレール)
- ◎8月5日~7日 総務委員会視察 仙台市、秋田市 さいたま市 区役所の予算配分について 公募型指名入札制度 小規模修繕契約希望業者登録について等
- ◎10月22日~23日 港湾・周辺整備特別委員会 北九州市 or 新潟市 港湾の整備について

「平成 17 年 3 月執行予定の市議会議員選挙について」 会派内でも議論しております。

- ・選挙期日は平成 17 年 3 月中
- ・議員定数は最大で 56 人(さちは 50 人かどうかと思っています)
- ・選挙区について 政令市の区(案)で行うのか? 全市で行うのか? 区案の場合 さち茂人が住んでいる区は最大で定数が 16 人です。人口 12,616 人に対して市議会議員一人ということになります。定数が 50 人ならば、区内の議員定数は 15,14 人となるでしょうか? ちなみにさちが住んでいる区内の県議会議員の定数は 4 人となるでしょう...本当に厳しい選挙です。

編集後記

7月4日の大雨、皆様にはいかがだったでしょうか? 浸水被害にあわれた地域・ご家庭には、この場を借りてお見舞い申し上げます。さち茂人も、夜中に不安で眠れず、八幡山のこと、周辺のこと、いつ連絡があってもいいように待機しておりました。また、早朝から、各地域の実情を見て回らせていただきました。今回の災害を教訓に、行政が出来ること、対応について、もっと勉強をしていきたいと思っております。

(佐地 茂人)

まだまだ、これから多くの台風による災害が考えられます。備えていれば災害に合わないというわけではありませんが、ことわざ「備えあれば憂いなし」の通り、備えていれば、いざと言う時には被害を最小限に防げるかもしれませんね、皆さんも日頃から出来る事がら災害に備えましょう!

平成 15 年 8 月吉日発行
発行責任者 林 稔久
編集担当 上條、小泉、島村、田中
静岡市八幡 5 丁目 14-13
TEL:054-287-0939 FAX:054-286-4096



今月の佐地くん(写真左が山崎 拓 幹事長、右が小淵 優子代議士)